能登半島地震　被災地支援　活動報告書

一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと

1 支援活動

（1）　穴水町：レスキューストックヤード（RSY）と連携

6月 2 日～6日

実施内容：仮設住宅支援（居場所づくり）

居場所づくり

戸別訪問

派遣メンバー：小山内世喜子（みらいねっと）、吉田房子、工藤華代（GECM_net）

ボラまち亭で子供たちの遊び支援

林業センター避難所でハンドマッサー

住吉公民館でブローチ作り

（2）　輪島市：ピースボート災害支援センター（PBV）と連携

7月26日～30日

実施内容：避難所運営のお手伝い

物資倉庫の整理

派遣メンバー：小山内世喜子

仮設住宅での物資の配付支援

物資の整理

戸別訪問同行

（3）　穴水町：レスキューストックヤード（RSY）と連携

９月 14 日～16 日

実施内容：ボラまち亭で子供向けのイベント

仮設住宅訪問活動

派遣メンバー：小山内世喜子、岩本ヤヨエ、工藤知久子（みらいねっと）、

澤田文子、春日洋子（GECM_net）

ボラまち亭でのイベントの開催

ボラまち亭でイベントの開催

仮設住宅訪問

２　報告

６月には被災地のフェーズもだいぶ変わり、ほとんどが「寄り添い支援」であったが、これまで関係性ができていた被災者の方を再度訪問することで、被災者の方は「忘れられていない」という想いを抱くことができ、少しではあるが生活再建に向けてのチカラになったと感じる。

７月の輪島市では避難所運営のお手伝いをさせていただいた。物資の仕分け等、熱い中での実施は大変な作業である。支援者の支援の重要性も感じた。

９　月の穴水町では初のイベント開催をすることができた。若い世代家族対象の内容だったこともあり、若い世代の人たちがたくさん参加し、喜んでもらった。他の団体から寄付していただいた絵本も持参し、プレゼントすることもできた。震災時のことや避難生活についても聞くことができた。

今回、助成金をいただいたことによって、女性防災リーダーの修了生（GECM_net）も被災地支援に同行することができて、多くのことを学んできた。支援と言いながらも、学ぶことが多い。行くにあたって、交通費の一部助成であったが、行くきっかけにつながったことは、たいへんありがたかった。